



向陵広場

発行号 第191号
発行日 令和8年1月20日(火)
発行元 向陵編集校友会
責任者 伊藤有司(県商10回卒)

実学に力入れ人気校に
愛知・豊橋商高校長

ま せ やすひろ
間瀬 泰宏さん(59)



実社会で役立つ知識を生徒に身につけさせることに力を入れ、独自の取り組みや学校生活を交流サイト(SNS)で発信する。愛知県豊橋市の県立豊橋商業高は以前、志望生徒が少なく定員割れするほどだったが、校長就任後は志望する中学生も増え、2倍近くの入試倍率となった。

これまで県内の商業高校で教員や校長を歴任してきた。少子化や私学無償化で公立高校が人集めに

この人

苦慮する中、豊橋商では過去の経験を生かし、「ビジネスの視点での学校運営」を心がけてきた。

人工知能(AI)が具材を考案した総菜パンを生徒らに販売させたり、宇宙ビジネスを行う企業から講師を招いたり。昨年11月には生徒と地元企業が共同開発した食品をベトナムで販売実習した。

中学生や保護者に学校の魅力をPRし、進路選択の参考にしてもらおうと情報発信にも注力。Instagramなどで、授業風景や部活動の様子を365日紹介する。

教科書の知識を覚えるだけでは、複雑化した現代社会を生き抜けないと確信する。生徒たちには「絶対解のない社会を、自ら判断して生き抜ける力を身につけてほしい」と願う。

(後藤優)